

コントレ財務 修了考查編

学習管理表

「コントレ財務修了考查編」は、計算コンプリートトレーニング財務会計論に収録されている183問のうち137問を抜粋して再編成したものです。各問題に示されている重要性（A～C）は修了考查対策のために付け直したものですので、解説講義の画面に映るものとは異なっています（解説講義の動画は計算コンプリートトレーニング財務会計論のものを流用しておりますので、短答式試験・論文式試験を前提とした説明になっている点をご了承ください）。

なお、問題に対する取り組み方は、次のような形になるものと考えられます。

① 半年以上前から準備するケース（推奨）

重要度AとBの合計100問を、最低でも2回以上解く。その際は、公認会計士試験対策で学習した内容を思い出すことを意識し、必要に応じて解説講義を視聴したり計算テキストを確認したりして進める。

なお、公認会計士試験対策で計算コンプリートトレーニング財務会計論を使用していた場合は、重要度Cまで広げることも視野に入れつつ、演習を通じてかつての感覚を取り戻していく。

計算の準備は早く始めれば始めるほど合格可能性が高まると考えて間違いないため、どうしても受かりたい場合はとにかく早めに着手する。

② 試験休みに入ってから重い腰を上げるケース（非推奨）

計算に投入できる時間が限られているため、重要度Aの55問に絞って1回だけ解く。これで合格のために必要十分とはとても言えないが、会計実務の計算の対策は、新たな知識の習得ではなくかつての記憶を呼び戻すことが中心であるため、全く確認せずに本試験に臨むよりは好結果が期待できる。

論 点		収 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
個別論点編									
第 1 章 有価証券（直近10回中5回出題）									
問題1－1	有価証券の売買等①	○	C	中					
問題1－2	有価証券の売買等②	×	—	—					
問題1－3	有価証券の評価①	○	A	中					
問題1－4	有価証券の評価②	○	A	中					
問題1－5	有価証券の保有目的区分の変更	○	B	中					
問題1－6	有価証券の決算整理	×	—	—					
第 2 章 貸倒引当金（直近10回中2回出題）									
問題2－1	貸倒引当金の会計処理①	○	A	中					
問題2－2	貸倒引当金の会計処理②	○	C	中					
問題2－3	平均回収期間が1年以上の場合の貸倒見積高の算定	○	C	中					
第 3 章 棚卸資産（直近10回中3回出題）									
問題3－1	払出原価の算定	×	—	—					
問題3－2	期末棚卸資産の評価	○	B	中					
問題3－3	売価還元法	○	C	易					
第 4 章 固定資産（直近10回中4回出題）									
問題4－1	有形固定資産の取得原価	○	C	中					
問題4－2	固定資産の費用配分	○	A	中					
問題4－3	賃貸等不動産	○	C	中					
問題4－4	固定資産の除却・売却等	×	—	—					
第 5 章 社 債（直近10回中0回出題）									
問題5－1	利息法による社債の償却・買入償還	○	B	中					
問題5－2	定額法による社債の償却・買入償還・繰上償還	×	—	—					
問題5－3	社債の決算整理	○	C	易					
第 6 章 純資産（直近10回中3回出題）									
問題6－1	株主資本・土地再評価差額金の仕訳	○	B	易					
問題6－2	自己株式	○	A	中					
問題6－3	新株予約権・自己新株予約権の仕訳	○	C	中					
問題6－4	新株予約権付社債	○	B	中					
問題6－5	純資産の総合問題	×	—	—					
第 7 章 繰延資産（直近10回中0回出題）									
問題7－1	繰延資産の決算整理	○	C	易					
問題7－2	利息法による社債発行費の償却	×	—	—					
第 8 章 引当金（直近10回中0回出題）									
問題8－1	引当金の会計処理	○	B	易					

論 点		収 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
個別論点編									
第9章 外貨換算会計（直近10回中2回出題）									
問題9-1	取引発生時・決済時・決算時の処理	○	B	中					
問題9-2	外貨建有価証券	○	B	中					
問題9-3	為替予約の振当処理	○	A	難					
問題9-4	外貨建取引の総合問題	×	—	—					
問題9-5	在外支店の外貨表示財務諸表項目の換算	○	C	中					
第10章 スtock・オプション等（直近10回中2回出題）									
問題10-1	ストック・オプションの基本的会計処理	○	A	易					
問題10-2	様々な権利確定条件	○	B	中					
問題10-3	段階的に権利行使が可能となるストック・オプション	×	—	—					
問題10-4	公正な評価単価を変動させる条件変更①	○	B	中					
問題10-5	公正な評価単価を変動させる条件変更②・費用の合理的な計上期間を変動させる条件変更	○	A	中					
問題10-6	ストック・オプション数を変動させる条件変更	○	C	中					
問題10-7	取締役の報酬等として株式を無償交付する取引	○	C	中					
問題10-8	有償ストック・オプション	○	C	中					
第11章 資産除去債務（直近10回中3回出題）									
問題11-1	資産除去債務の基本的会計処理	○	A	中					
問題11-2	複数の有形固定資産から構成される場合	○	C	易					
問題11-3	割引前将来キャッシュ・フローの見積り	○	C	中					
問題11-4	資産除去債務が使用の都度発生する場合の容認処理	○	C	中					
問題11-5	賃借契約に関連して敷金を支出している場合の容認処理	○	B	易					
第12章 収益認識（直近10回中6回出題）									
問題12-1	収益認識の仕訳問題	○	A	中					
問題12-2	収益の額の算定	○	A	中					
問題12-3	ポイント制度	○	A	中					
問題12-4	返品権付き販売	○	A	中					
問題12-5	一定の期間にわたり充足される履行義務	○	A	中					
問題12-6	一時点で充足される履行義務・重要な金融要素	○	A	中					
問題12-7	契約変更	○	A	中					
問題12-8	工事損失引当金	○	A	中					
第13章 金融商品会計（直近10回中1回出題）									
問題13-1	金融資産及び金融負債の発生及び消滅の認識	○	C	中					
問題13-2	財務構成要素アプローチ	○	C	易					
問題13-3	建設協力金	×	—	—					
問題13-4	その他の金融商品会計	×	—	—					

論 点		収 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
個別論点編									
第14章 デリバティブ取引・ヘッジ会計（直近10回中2回出題）									
問題14-1	デリバティブ取引・ヘッジ会計の仕訳①	○	A	中					
問題14-2	その他有価証券の価格変動リスクをヘッジした場合	○	C	易					
問題14-3	ヘッジ会計の仕訳②	○	B	難					
問題14-4	ヘッジ会計の中止と終了	×	—	—					
第15章 リース会計（現行基準）（直近10回中3回出題）									
問題15-1	リース取引の分類	○	C	中					
問題15-2	ファイナンス・リース取引に係る借手の会計処理	○	B	中					
問題15-3	利息相当額の配分方法	×	—	—					
問題15-4	月払いのリース取引	×	—	—					
問題15-5	ファイナンス・リース取引に係る貸手の会計処理	○	C	中					
問題15-6	セール・アンド・リースバック取引	○	B	中					
問題15-7	中途解約・転リース取引	○	C	中					
第15-2章 リース会計（新基準）									
問題15-2-1	リースを構成する部分とリースを構成しない部分	○	A	中					
問題15-2-2	リースの借手の会計処理①	○	A	中					
問題15-2-3	リースの借手の会計処理②	○	A	中					
問題15-2-4	事後的な変更	○	A	中					
問題15-2-5	リースの貸手の会計処理	○	A	中					
問題15-2-6	セール・アンド・リースバック取引	○	A	中					
問題15-2-7	サブリース取引	○	B	中					
問題15-2-8	建設協力金	○	B	中					
第16章 退職給付会計（個別財務諸表）（直近10回中4回出題）									
問題16-1	退職給付見込額の配分方法①	○	B	中					
問題16-2	退職給付見込額の配分方法②	○	C	中					
問題16-3	確定給付制度の基本的な会計処理・退職給付信託	○	A	中					
問題16-4	確定給付制度の開示・確定拠出制度の会計処理	○	A	中					
問題16-5	簡便法	×	—	—					
問題16-6	退職給付制度の終了	○	C	難					
第17章 固定資産の減損会計（直近10回中5回出題）									
問題17-1	割引前将来キャッシュ・フローの算定①－経済的残存使用年数・他の構成資産	○	B	難					
問題17-2	割引前将来キャッシュ・フローの算定②－資産除去債務が計上されている場合	○	C	中					
問題17-3	使用価値の算定	○	B	中					
問題17-4	共用資産の減損処理①－通常のケース	○	A	中					
問題17-5	共用資産の減損処理②－共用資産への配分額が共用資産の帳簿価額と正味売却価額の差額を超過するケース	○	A	中					
問題17-6	のれんの減損処理	○	B	中					

論 点		収 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
個別論点編									
第 1 8 章 研究開発費・ソフトウェア（直近10回中3回出題）									
問題18－1	研究開発費	○	B	易					
問題18－2	市場販売目的のソフトウェア①	○	B	易					
問題18－3	市場販売目的のソフトウェア②・自社利用のソフトウェア	○	B	易					
第 1 9 章 税効果会計（個別財務諸表）（直近10回中7回出題）									
問題19－1	税効果会計の基本問題	○	A	中					
問題19－2	繰延税金資産及び繰延税金負債の算定	×	—	—					
問題19－3	繰延税金資産の回収可能性①－基本的なスケジューリング	○	A	中					
問題19－4	繰延税金資産の回収可能性②－繰越欠損金	○	A	難					
問題19－5	税効果会計の総合問題	×	—	—					
第 2 0 章 株主資本等変動計算書（直近10回中0回出題）									
問題20－1	株主資本等変動計算書	○	B	中					
第 2 1 章 包括利益計算書（個別財務諸表）（直近10回中3回出題）									
問題21－1	株主資本等変動計算書・包括利益計算書	○	A	中					
第 2 2 章 会計上の変更及び誤謬の訂正（直近10回中3回出題）									
問題22－1	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・過去の誤謬の訂正	○	A	難					
問題22－2	会計方針の変更・過去の誤謬の訂正	○	C	中					
第 2 3 章 中間財務諸表（直近10回中0回出題）									
問題23－1	中間特有の会計処理	○	B	中					
第 2 4 章 セグメント情報（直近10回中1回出題）									
問題24－1	報告セグメントの決定	×	—	—					
問題24－2	セグメント情報の作成	○	C	難					
第 2 5 章 1株当たり情報（直近10回中1回出題）									
問題25－1	1株当たり当期純利益①・1株当たり純資産額－ワラント	○	B	中					
問題25－2	1株当たり当期純利益②－転換負債	○	B	中					
問題25－3	1株当たり当期純利益③－ストック・オプション	×	—	—					
問題25－4	潜在株式が複数存在する場合	×	—	—					
第 2 6 章 分配可能額（直近10回中1回出題）									
問題26－1	分配可能額の算定	○	C	中					
		A	33						
		B	27						
		C	28						
		計	88						

論 点		取 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
構造論点編									
第1章 連結会計基礎 （直近10回中10回出題）									
問題1－1	連結財務諸表作成の基本問題	○	A	中					
第2章 持分の変動 （直近10回中5回出題）									
問題2－1	追加取得	○	A	中					
問題2－2	一部売却	○	A	中					
問題2－3	段階取得・持分法から連結への移行	○	A	中					
問題2－4	連結から持分法への移行・連結除外	○	B	難					
問題2－5	追加取得後の支配喪失	○	B	難					
第3章 その他の包括利益累計額 （直近10回中3回出題）									
問題3－1	その他の包括利益累計額①－追加取得	○	A	中					
問題3－2	その他の包括利益累計額②－一部売却	○	A	難					
問題3－3	その他の包括利益累計額③－段階取得・持分法から連結への移行	○	A	難					
問題3－4	その他の包括利益累計額④－連結から持分法への移行	○	B	難					
第4章 資本連結応用 （直近10回中2回出題）									
問題4－1	評価差額の実現	○	A	中					
問題4－2	アップ・ストリームと持分変動	○	C	中					
問題4－3	子会社の増資	○	B	中					
問題4－4	子会社の自己株式	○	B	中					
問題4－5	子会社の新株予約権	×	—	—					
問題4－6	負ののれん・資本剰余金が負の値となる場合	×	—	—					
問題4－7	識別可能無形資産・条件付取得対価	○	B	中					
問題4－8	のれんの一時償却	○	A	易					
第5章 退職給付会計（連結財務諸表） （直近10回中2回出題）									
問題5－1	連結財務諸表における退職給付会計	○	A	中					
問題5－2	支配獲得時に子会社に未認識差異があるケース	○	C	難					
第6章 間接所有の子会社 （直近10回中1回出題）									
問題6－1	間接所有の子会社	○	B	難					
第7章 在外子会社 （直近10回中3回出題）									
問題7－1	在外子会社	○	A	難					
問題7－2	在外関連会社	×	—	—					
第8章 連結会計その他の論点 （直近10回中6回出題）									
問題8－1	権利落ち株式・子会社が保有する親会社株式・子会社の欠損	○	C	中					
問題8－2	成果連結応用①－未達取引等	○	B	難					
問題8－3	成果連結応用②－特殊な連結会社間取引	○	C	難					
問題8－4	連結財務諸表における税効果会計応用	○	B	難					
問題8－5	付随費用①－支配獲得時・追加取得・一部売却	○	A	中					
問題8－6	付随費用②－段階取得・持分法から連結への移行	○	B	中					
問題8－7	決算日の異なる子会社	○	B	中					
問題8－8	連結財務諸表における1株当たり情報	○	C	中					

論 点		収 録	重 要 度	難 易 度	演習記録				
構造論点編									
第9章 個別キャッシュ・フロー計算書（直近10回中1回出題）									
問題9-1	個別キャッシュ・フロー計算書①－基本的な問題	○	A	中					
問題9-2	個別キャッシュ・フロー計算書②－直接法	○	C	難					
問題9-3	個別キャッシュ・フロー計算書③－間接法	○	A	難					
問題9-4	在外子会社の外貨表示キャッシュ・フローの換算	○	B	易					
第10章 連結キャッシュ・フロー計算書（直近10回中3回出題）									
問題10-1	連結キャッシュ・フロー計算書①－簡便法	○	B	難					
問題10-2	連結キャッシュ・フロー計算書②－原則法	○	A	難					
問題10-3	在外子会社を含む連結キャッシュ・フロー計算書①－3パターンによる作成	○	C	難					
問題10-4	在外子会社を含む連結キャッシュ・フロー計算書②－原則法・円換算額付与	○	B	中					
第11章 企業結合①（取得）（直近10回中4回出題）									
問題11-1	取得①－基本形（合併・株式交換・株式移転）	○	A	中					
問題11-2	取得②－合併比率の算定	×	—	—					
問題11-3	取得③－合併	○	A	中					
問題11-4	取得④－株式交換	○	B	中					
第12章 企業結合②（共通支配下の取引等・共同支配企業の形成）（直近10回中3回出題）									
問題12-1	共通支配下の取引等①－合併・株式交換・株式移転	○	A	中					
問題12-2	共通支配下の取引等②－子会社同士の合併	○	A	中					
問題12-3	共同支配企業の形成	○	B	中					
第13章 事業分離等（直近10回中3回出題）									
問題13-1	事業分離①－基本的な問題	○	A	中					
問題13-2	事業分離②－分離先企業が子会社のケース	○	A	中					
問題13-3	事業分離③－分離先企業が子会社になるケース	○	B	中					
問題13-4	事業分離④－分離先企業が関連会社になるケース	×	—	—					
問題13-5	事業分離⑤－受取対価が現金等の財産と分離先企業の株式である場合	○	A	中					
問題13-6	事業分離⑥－共同新設分割	○	B	中					
問題13-7	結合当事企業の株主の会計処理①	○	C	中					
問題13-8	結合当事企業の株主の会計処理②	○	C	難					
		A	22						
		B	18						
		C	9						
		計	49						



genuine since 1969

